

平和憲法・9条をまもる 岩手の会 ニュース No.149

2018. 3. 5

発行：平和憲法・9条をまもる

岩手の会 実務者会議

連絡先 県生協連・県消団連

TEL 019-684-2225

FAX 019-684-2227

改憲発議を許さない！3000万署名への決意を新たに！

～2/25・9条をまもる岩手の会学習交流集会170人が参加～

「9条加憲にそれでも賛成！？」と題し、週刊金曜日発行人北村肇氏の学習講演を開催。安倍首相はウソや矛盾、ごまかしのオンパレード。これで怒らなきゃおかしいと指摘。デモやチラシまき、学習会をやっても意味ないのでは、と言う声に対しては、「私たちが何もしなかったら、はるか昔に日本は独裁国家になっていたかも知れない。全国での小さな運動がつながり大きな運動になると確信している」と訴え、「政治を変えるのは市民の力。あきらめずに子どもたちのために頑張ろう」と締めました。当日は、DVD「9条改憲って何？」、紙芝居「変える？変えない？憲法9条」の鑑賞、盛岡地域連絡会、釜石・大槌9条の会、盛南地域連絡会の3000万署名とりくみ報告も実施。「自民党草案は想像以上に大きな危険性をはらんでいる。3000万署名で改憲発議を止めなければ」「草の根運動をこれからも続けたい」「真実を正しく知り、自分の意見をしっかり持つことが大事」「DVD・紙芝居もわかりやすく、とりくみ報告も励みに。有意義な集会だった」などの感想が出されました。



コラム — 「平和の祭典！（バッハ会長）」で終わるか、平昌五輪！

平昌冬季五輪はバッハ会長が期待を表明した通り、平和の祭典として成功裡に終われるよう、選手たちの競技奮闘が続き、閉会。改めて思い起こすのは国際オリンピック委員会が「紛争、戦争を一時停止してでもオリンピックに参加しろ！」と呼びかけたこと。今回南北に分断された国家のある朝鮮半島での開催にあたり、国際オリンピック委員会が分断国家の一方（韓国）で開催される平昌五輪・パラ五輪に北朝鮮参加を承認するとともに、南北統一チーム編成など特別ルールを承認、統一旗を掲げての南北合同入場行進も承認するなど、この五輪を成功させるため努力したことは、とても大きかったのではないのでしょうか。

そしてこれを機に南北政府間の「南北対話」が持たれた事は、平和の祭典効果の一つ。これが継続されることが待たれます。そして韓国・文在寅大統領が言明するように、「朝鮮半島の非核化」に繋げていく努力が待たれます。無条件、前提条件なしの対話の開始が大事ではないのでしょうか。この対話が平昌パラリンピック後も続くことを期待してやみません。そして国際社会は国連を先頭にこの対話の雰囲気、環境を盛り上げて行く必要があります。

コラム子の頭にこびりついて離れないこと！それは2月9日平昌での日韓首脳会談で、安倍首相が韓国・文在寅大統領に対し「対話のための対話では意味がない。予定どおり米韓共同軍事演習は実施すべき」などと発言するとともに、レセプション席で非公式の事前折衝もなく北朝鮮・金永南委員長にズカズカ近づき、核開発中止などを話しかけたこと。同大統領は、即座に内政問題だと不快感表明したとのことで、やっぱり！と思いましたし、同委員長は無言であったとのことですが、後日のとんでもない反論を懸念。加えて在韓中の北朝鮮側との「対話を準備していた」とのペンス米副大統領のレセプションからの早期退場であり、開会式観覧席での北朝鮮側に対する無視です。この二大人物への言動は、平和の祭典の精神に反する、余りにも非礼なものではなかったのでしょうか。平昌五輪後にIOCバッハ会長は北朝鮮を訪問し、「対話」とのこと！

九条を守る活動では日本国憲法に基づく「非武装中立の平和外交」こそ国民を守ることを議論し、深め、国民に宣伝する必要があると思います！（T）

3月の署名活動 9日（金）12:30～13:00「盛岡市大通野村證券前」

「安倍9条改憲NO！憲法を生かす全国統一署名」を呼びかけます。ぜひご参加ください。

雪解けとともに… 進んでいます3000万署名

まだまだ寒さや降雪が続く、外での活動はしにくい中ではありますが、各地域や団体や9条の会では、「安倍9条改憲NO！憲法を生かす全国統一署名」に取り組み始めています。

◇5か所参加30名で200筆 ～9条をまもる岩手の会 盛岡一斉署名行動～

2/15に大通、肴町、いわて生協仙北・山岸・まつどの各店で実施。冷たい風が吹く中での呼びかけでしたが、「戦争起きたら若者が戦地に行くから家族の分も」と署名してくれた女性、一度通り過ぎてからやはり署名しなければと戻ってきてくれた男性、基礎年金を高くしてもらわなくては暮らせないと訴える女性など、多くの方が署名をしてくれました。今後は、地域訪問も行う予定です。

盛岡地域連絡会では岩手大学構内で街宣→



◇地域で学習会を開催

各9条の会や労働組合では、DVD「9条改憲って何？」を観たり、全国市民アクション作成の紙芝居を使ったミニ学習会を実施中です。

とうわ9条の会での学習会の様子→



◇職場・労働組合では、推進グッズ作成やアイデアで署名推進!!



*復興支援もからめた「ピースチャレンジャー」～いわて労連～

署名 50 筆以上集めた組合員に被災地産品を景品として進呈する企画を実施中。女性部では、女性 5 団体と一緒に「ピースアクションいわて」のスタンディング宣伝を行い、3 月には大宣伝も予定。青年部も 4 月に宣伝行動を計画中です。ローカルユニオンは盛岡市本町通 1 丁目 2 丁目の全戸訪問に取り組みます。

←女性部では署名板に敷く Q&A シートを作成。



*オリジナル『クリアファイル』を作成 ～岩手自治労連～

9条の大切さを日頃から接して貰い、署名集約に弾みを付けようと、「LOVE 憲法」「9」のマークと『憲法9条』を印刷したクリアファイルを作成。署名用紙2枚を入れ、全組合員に配布。1人10筆以上を目標に、職場・家族・友人・地域に取り組みます。

*医療労働者として「ふたたび白衣を戦場の血で汚さない」ために ～県医労～

3万筆を目標に、DVD「9条改憲ってなに？」学習会の企画や、20筆達成の組合員に1,000円のクオカードを贈呈する独自キャンペーンも行っています。

ドンドン活用ください！ポスター・署名チラシ～なくなる前にお早めに連絡を～

<岩手版署名チラシ>賛同金1,000円で100枚、それ以降は1枚3円でお譲りします。

<A2判岩手版ポスター>無料で譲ります。自宅、近所、職場、公共施設や商店街など、掲示してアピールしましょう。



岩手の会で署名の一次集約をします

手持ちの3000万署名は、3月20日午前の平和憲法・9条をまもる岩手の会運営委員会、または同日午後の9条の会東北交流会に持参するか、3月末までに事務局（岩手県生協連）までお送りください。